

大阪市習い事・塾代助成事業の実施状況（令和8年1月末現在）

1 習い事・塾代助成事業の概要と実績の推移

習い事・塾代助成事業は、子育て世帯の経済的負担を家庭の状況によらず軽減するとともに、こどもたちの学力や学習意欲、個性や才能を伸ばす機会を等しく提供するため、学習塾や家庭教師、文化・スポーツ教室などにかかる費用を、月額1万円を上限に助成するものである。

本事業は、平成24年9月に西成区において試行実施し、平成25年12月から全区展開しており、全区展開以降の利用実績等の推移は、次のとおりである。

（1）習い事・塾代助成カード（旧 塾代助成カード）の交付・利用状況

平成25年12月から平成27年9月までは、市立中学校、特別支援学校に通学している中学生の養育者で、就学援助制度の被認定者及び生活保護受給者を助成対象（市内在住の中学生の約3割）として実施し、平成27年10月からは、市内在住の中学生の養育者で、その配偶者との合計所得金額が所得制限限度額未満の方を助成対象（市内在住の中学生の約5割）に拡大した。令和5年4月からは、小学5・6年生にも助成対象学年を拡大し、さらに令和6年10月からは、所得制限を撤廃し市内在住のすべての小学5年生から中学生を対象に実施している。

習い事・塾代助成カード（旧・塾代助成カード）（以下、両者を「カード」という）の交付率は、平成25年度は29.6%で始まり、平成28年度には63.9%となる以降、60%台で推移しているが、所得制限撤廃後の令和6年10月には児童（小学5・6年生）で77.0%、生徒（中学生）で74.8%、令和8年1月には児童で86.3%、生徒で84.6%となっている。

また、カードを1か月以上利用した生徒（中学生）は、平成25年度は4,315人（助成対象者の21.4%）、平成26年度は8,284人（41.1%）、平成27年度下半期には15,430人（49.0%）、平成28年度は18,230人（58.9%）、平成29年度には18,394人（61.1%）となる。その後、平成30年度は17,557人（59.8%）、令和元年度は16,968人（58.2%）、令和2年度は17,273人（58.5%）、令和3年度は18,296人（60.7%）、令和4年度は17,819人（59.1%）、令和5年度は17,132人（57.1%）と推移し、やや低迷したが、所得制限撤廃後の令和6年度（下半期のみ）は38,963人（64.8%）と大幅に増加し人数・率ともに過去最高となった。

年度ごとの交付・利用状況は次頁以降のとおりである。

《平成 25 年度》

平成 25 年度 想定助成対象者数:20,149 人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
12 月	1,289	1,364	1,364	4,017	4,017	19.9%	2,530	12.6%
1 月	276	309	276	861	4,878	24.2%	2,802	13.9%
2 月	211	284	173	668	5,546	27.5%	3,635	18.0%
3 月	141	205	66	412	5,958	29.6%	3,529	17.5%
合計	1,917	2,162	1,879	5,958				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

平成 25 年度（平成 25 年 12 月～平成 26 年 3 月）に、1 か月以上カードの利用があった生徒人数 4,315 人（利用率 21.4%）

《平成 26 年度》

平成 26 年度 想定助成対象者数 : 20,149 人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4 月	1,507	2,273	2,625	6,405	6,405	31.8%	4,421	21.9%
5 月	294	176	257	727	7,132	35.4%	5,113	25.4%
6 月	205	96	140	441	7,573	37.6%	5,582	27.7%
7 月	99	55	84	238	7,811	38.8%	6,064	30.1%
8 月	76	54	85	215	8,026	39.8%	6,152	30.5%
9 月	66	51	97	214	8,240	40.9%	6,375	31.6%
10 月	40	27	66	133	8,373	41.6%	6,517	32.3%
11 月	56	50	38	144	8,517	42.3%	6,585	32.7%
12 月 (※3)	150	△55	△151	△56	8,461	42.0%	6,896	34.2%
1 月	114	108	107	329	8,790	43.6%	7,045	35.0%
2 月	56	41	28	125	8,915	44.3%	6,968	34.6%
3 月	38	37	5	80	8,995	44.6%	5,923	29.4%
合計	2,701	2,913	3,381	8,995				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

※3 平成 26 年 12 月の交付者数の減は、資格要件の年度更新により助成対象外となった生徒の減

平成 26 年度（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）に、1 か月以上カードの利用があった生徒人数 8,284 人（利用率 41.1%）

《平成 27 年度上半期》

平成 27 年 4 月～9 月までの想定助成対象者数 : 18,976 人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4 月	1,743	2,723	2,961	7,427	7,427	39.1%	5,456	28.8%
5 月	238	147	149	534	7,961	42.0%	5,957	31.4%
6 月	175	81	94	350	8,311	43.8%	6,384	33.6%
7 月	77	49	76	202	8,513	44.9%	6,735	35.5%
8 月	61	34	58	153	8,666	45.7%	6,785	35.8%
9 月	47	29	72	148	8,814	46.5%	6,950	36.6%
上期計	2,341	3,063	3,410	8,814				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

平成 27 年度上半期（平成 27 年 4 月～9 月）に、1 か月以上カードの利用があった生徒人数 7,335 人（利用率 38.7%）《参考》平成 26 年度上半期 6,702 人（33.3%）

《平成 27 年度下半期（助成対象者拡大後）》 平成 27 年 10 月以降の想定助成対象者数 : 31,468 人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
10 月	5,416	5,641	6,100	17,157	17,157	54.5%	12,738	40.5%
11 月	165	138	194	497	17,654	56.1%	13,490	42.9%
12 月	115	118	125	358	18,012	57.2%	14,075	44.7%
1 月	93	120	74	287	18,299	58.2%	14,167	45.0%
2 月	79	62	38	179	18,478	58.7%	14,073	44.7%
3 月	62	71	11	144	18,622	59.2%	12,960	41.2%
下期計	5,930	6,150	6,542	18,622				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

平成 27 年度下半期（平成 27 年 10 月～平成 28 年 3 月）に、1 か月以上カードの利用があった生徒人数 15,430 人（利用率 49.0%）

《平成 28 年度》

平成 28 年度 想定助成対象者数:30,964 人

利用開始月	交付者数				交付者数累計	交付率(※1)	利用者数	利用率(※2)
	1年	2年	3年	合計				
4 月	4,189	5,736	6,000	15,925	15,925	51.4%	11,545	37.3%
5 月	358	75	85	518	16,443	53.1%	12,303	39.7%
6 月	313	126	151	590	17,033	55.0%	12,948	41.8%
7 月	270	110	136	516	17,549	56.7%	13,784	44.5%
8 月	177	84	117	378	17,927	57.9%	13,987	45.2%
9 月	131	60	96	287	18,214	58.8%	14,221	45.9%
10 月	324	68	66	458	18,672	60.3%	14,551	47.0%
11 月	95	114	116	325	18,997	61.4%	14,928	48.2%
12 月	95	74	96	265	19,262	62.2%	15,324	49.5%
1 月	64	71	52	187	19,449	62.8%	15,275	49.3%
2 月	84	45	31	160	19,609	63.3%	15,098	48.8%
3 月	86	70	19	175	19,784	63.9%	13,815	44.6%
合計	6,186	6,633	6,965	19,784				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

平成 28 年度（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）に、1 か月以上カードの利用があった生徒人数 18,230 人（利用率 58.9%）

《平成 29 年度》

平成 29 年度 想定助成対象者数:30,095 人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	4,510	5,954	6,428	16,892	16,892	56.1%	12,217	40.6%
5月	322	98	107	527	17,419	57.9%	13,042	43.3%
6月	309	118	100	527	17,946	59.6%	13,718	45.6%
7月	261	91	109	461	18,407	61.2%	14,441	48.0%
8月	170	70	103	343	18,750	62.3%	14,545	48.3%
9月	112	45	50	207	18,957	63.0%	14,738	49.0%
10月	182	△230	△233	△281	18,676	62.1%	14,670	48.8%
11月	134	131	151	416	19,092	63.4%	15,091	50.1%
12月	97	84	107	288	19,380	64.4%	15,453	51.4%
1月	77	66	59	202	19,582	65.1%	15,398	51.2%
2月	52	57	31	140	19,722	65.5%	15,226	50.6%
3月	58	49	15	122	19,844	65.9%	14,008	46.6%
合計	6,284	6,533	7,027	19,844				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

※3 平成 29 年 10 月の交付者数の減は、資格要件の年度更新により助成対象外となった生徒の減

平成 29 年度（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）に、1 か月以上カードの利用があった生徒人数 18,394 人（利用率 61.1%）

《平成 30 年度》

平成 30 年度 想定助成対象者数: 29,339 人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4 月	4,320	5,987	6,271	16,578	16,578	56.5%	12,053	41.1%
5 月	301	90	98	489	17,067	58.2%	12,905	44.0%
6 月	301	111	122	534	17,601	60.0%	13,384	45.6%
7 月	286	85	98	469	18,070	61.6%	14,053	47.9%
8 月	159	73	70	302	18,372	62.6%	14,109	48.1%
9 月	110	37	52	199	18,571	63.3%	14,277	48.7%
10 月	△1	△313	△301	△615	17,956	61.2%	13,990	47.7%
11 月	109	90	134	333	18,289	62.3%	14,317	48.8%
12 月	57	57	70	184	18,473	63.0%	14,582	49.7%
1 月	79	55	53	187	18,660	63.6%	14,505	49.4%
2 月	57	54	24	135	18,795	64.1%	14,283	48.7%
3 月	49	38	4	91	18,886	64.4%	13,177	45.0%
合計	5,827	6,364	6,695	18,886				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

※3 平成 30 年 10 月の交付者数の減は、資格要件の年度更新により助成対象外となった生徒の減

平成 30 年度（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）に、1 か月以上カードの利用があった生徒人数 17,557 人（利用率 59.8%）

《令和元年度》

令和元年度 想定助成対象者数：29,179 人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	4,439	5,543	6,026	16,008	16,008	54.9%	11,570	39.7%
5月	435	109	136	680	16,688	57.2%	12,436	42.6%
6月	313	100	129	542	17,230	59.1%	13,043	44.7%
7月	264	71	92	427	17,657	60.5%	13,736	47.1%
8月	133	56	72	261	17,918	61.4%	13,872	47.5%
9月	103	36	54	193	18,111	62.1%	13,995	48.0%
10月	△153	△390	△408	△951	17,160	58.8%	13,390	45.9%
11月	173	142	156	471	17,631	60.4%	13,779	47.2%
12月	61	62	74	197	17,828	61.1%	14,036	48.1%
1月	58	54	50	162	17,990	61.7%	13,964	47.9%
2月	51	35	24	110	18,100	62.0%	13,671	46.9%
3月	70	57	11	138	18,238	62.5%	11,880	40.7%
合計	5,947	5,875	6,416	18,238				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

※3 令和元年10月の交付者数の減は、資格要件の年度更新により助成対象外となった生徒の減

令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）に、1か月以上カードの利用があった生徒
人数 16,968 人（利用率 58.2%）

《令和2年度》

令和2年度 想定助成対象者数：29,540人

利用開始月	交付者数				交付者数累計	交付率(※1)	利用者数	利用率(※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	4,533	5,648	5,593	15,774	15,774	53.4%	9,178	31.1%
5月	598	125	106	829	16,603	56.2%	9,931	33.6%
6月	215	81	59	355	16,958	57.4%	11,529	39.0%
7月	172	37	60	269	17,227	58.3%	12,513	42.4%
8月	118	29	39	186	17,413	59.0%	12,780	43.3%
9月	173	80	116	369	17,782	60.2%	13,145	44.5%
10月	490	288	328	1,106	18,888	63.9%	14,105	47.8%
11月	173	143	149	465	19,353	65.5%	14,625	49.5%
12月	73	73	57	203	19,556	66.2%	14,573	49.3%
1月	87	76	44	207	19,763	66.9%	14,459	49.0%
2月	41	41	20	102	19,865	67.3%	14,644	49.6%
3月	59	54	9	122	19,987	67.7%	13,606	46.1%
合計	6,732	6,675	6,580	19,987				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）に、1か月以上カードの利用があった生徒
人数 17,273人（利用率 58.5%）

《令和3年度》

令和3年度 想定助成対象者数：30,149人

利用 開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	4,993	6,388	6,322	17,703	17,703	58.7%	12,484	41.4%
5月	805	116	147	1,068	18,771	62.3%	13,412	44.5%
6月	242	122	121	485	19,256	63.9%	14,057	46.6%
7月	219	74	76	369	19,625	65.1%	14,754	48.9%
8月	98	53	52	203	19,828	65.8%	14,752	48.9%
9月	65	34	49	148	19,976	66.3%	14,888	49.4%
10月	73	△108	△181	△216	19,760	65.5%	14,925	49.5%
11月	149	130	176	455	20,215	67.1%	15,339	50.9%
12月	60	51	36	147	20,362	67.5%	15,527	51.5%
1月	45	46	32	123	20,485	68.0%	15,420	51.2%
2月	41	44	16	101	20,586	68.3%	15,035	49.9%
3月	59	43	7	109	20,695	68.6%	13,891	46.1%
合計	6,849	6,993	6,853	20,695				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

※3 令和3年10月の交付者数の減は、資格要件の年度更新により助成対象外となった生徒の減

令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）に、1か月以上カードの利用があった生徒
人数 18,296人（利用率 60.7%）

《令和4年度》

令和4年度 想定助成対象者数：30,153人

利用開始月	交付者数				交付者数累計	交付率(※1)	利用者数	利用率(※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	4,747	6,458	6,623	17,828	17,828	59.1%	12,444	41.4%
5月	729	129	140	998	18,826	62.4%	13,500	44.8%
6月	267	110	81	458	19,284	64.0%	14,044	46.6%
7月	206	44	69	319	19,603	65.0%	14,570	48.3%
8月	113	42	47	202	19,805	65.7%	14,651	48.6%
9月	64	25	46	135	19,940	66.1%	14,790	49.0%
10月	△ 91	△ 202	△ 293	△ 586	19,354	64.2%	14,210	47.1%
11月	97	45	82	224	19,578	64.9%	14,500	48.1%
12月	56	34	51	141	19,719	65.4%	14,695	48.7%
1月	40	45	25	110	19,829	65.8%	14,596	48.4%
2月	38	33	15	86	19,915	66.1%	14,271	47.3%
3月	60	35	5	100	20,015	66.4%	13,108	43.5%
合計	6,326	6,798	6,891	20,015				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

※3 令和4年10月の交付者数の減は、資格要件の年度更新により助成対象外となった生徒の減

令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）に、1か月以上カードの利用があった生徒
人数 17,819人（利用率 59.1%）

《令和5年度》 小学5・6年生

令和5年度 想定助成対象者数：19,952人

利用開始月	交付者数			交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	5年	6年	合計				
4月	4,198	4,256	8,454	8,454	42.4%	4,305	21.6%
5月	839	760	1,599	10,053	50.4%	5,645	28.3%
6月	242	236	478	10,531	52.8%	6,416	32.2%
7月	172	194	366	10,897	54.6%	6,991	35.0%
8月	136	83	219	11,116	55.7%	7,174	36.0%
9月	55	49	104	11,220	56.2%	7,311	36.6%
10月	164	91	255	11,475	57.5%	7,304	36.6%
11月	123	97	220	11,695	58.6%	7,471	37.4%
12月	54	52	106	11,801	59.1%	7,720	38.7%
1月	37	38	75	11,876	59.5%	7,769	38.9%
2月	33	31	64	11,940	59.8%	7,741	38.8%
3月	34	31	65	12,005	60.2%	7,820	39.2%
合計	6,087	5,918	12,005				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

《令和5年度》 中学生

令和5年度 想定助成対象者数：30,014人

利用開始月	交付者数				交付者 数累計	交付率 (※1)	利用者 数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	4,419	5,649	6,166	16,234	16,234	54.1%	11,564	38.5%
5月	962	226	224	1,412	17,646	58.8%	12,571	41.9%
6月	258	107	132	497	18,143	60.5%	13,067	43.5%
7月	200	77	94	371	18,514	61.7%	13,704	45.7%
8月	130	52	64	246	18,760	62.5%	13,829	46.1%
9月	65	36	37	138	18,898	63.0%	13,886	46.3%
10月	54	△ 99	△ 136	△ 181	18,717	62.4%	13,562	45.2%
11月	83	80	99	262	18,979	63.2%	13,862	46.2%
12月	49	38	40	127	19,106	63.7%	14,091	47.0%
1月	40	45	34	119	19,225	64.1%	14,077	46.9%
2月	50	34	10	94	19,319	64.4%	13,783	45.9%
3月	28	21	5	54	19,373	64.6%	12,658	42.2%
合計	6,338	6,266	6,769	19,373				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

※3 令和5年10月の交付者数の減は、資格要件の年度更新により助成対象外となった生徒の減

令和5年度（令和5年4月～令和6年3月）に、1か月以上カードの利用があった人数

小学5・6年生 9,474人（利用率47.5%）、中学生 17,132人（利用率57.1%）

《令和6年度上半期》

小学5・6年生

令和6年4月～9月 想定助成対象者数：19,925人

利用開始月	交付者数			交付者数累計	交付率 (※1)	利用者数	利用率 (※2)
	5年	6年	合計				
4月	4,314	5,598	9,912	9,912	49.8%	6,490	32.6%
5月	807	177	984	10,896	54.7%	7,436	37.3%
6月	212	92	304	11,200	56.2%	7,872	39.5%
7月	147	76	223	11,423	57.3%	8,224	41.3%
8月	100	51	151	11,574	58.1%	8,299	41.7%
9月	49	28	77	11,651	58.5%	8,344	41.9%
上期計	5,629	6,022	11,651				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

《令和6年度上半期》

中学生

令和6年4月～9月 想定助成対象者数：30,056人

利用開始月	交付者数				交付者数累計	交付率 (※1)	利用者数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	5,454	5,795	5,790	17,039	17,039	56.7%	12,427	41.4%
5月	222	178	165	565	17,604	58.6%	12,966	43.1%
6月	105	119	87	311	17,915	59.6%	13,349	44.4%
7月	145	74	88	307	18,222	60.6%	13,817	46.0%
8月	84	59	73	216	18,438	61.4%	13,880	46.2%
9月	52	26	43	121	18,559	61.8%	13,814	46.0%
上期計	6,062	6,251	6,246	18,559				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

令和6年度上半期（令和6年4月～令和6年9月）に、1か月以上カードの利用があつた人数

小学5・6年生 8,810人（利用率44.2%）、中学生 14,757人（利用率49.1%）

《令和6年度下半期（所得制限撤廃後）》

小学5・6年生

令和6年10月以降 想定助成対象者数：39,849人

利用開始月	交付者数			交付者数累計	交付率(※1)	利用者数	利用率(※2)
	5年	6年	合計				
10月	15,410	15,255	30,665	30,665	77.0%	21,470	53.9%
11月	300	284	584	31,249	78.4%	22,502	56.5%
12月	334	351	685	31,934	80.1%	23,559	59.1%
1月	251	234	485	32,419	81.4%	23,877	59.9%
2月	114	97	211	32,630	81.9%	23,369	58.6%
3月	54	56	110	32,740	82.2%	23,766	59.6%
合計	16,463	16,277	32,740				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

《令和6年度下半期（所得制限撤廃後）》

中学生

令和6年10月以降 想定助成対象者数：60,113人

利用開始月	交付者数				交付者数累計	交付率(※1)	利用者数	利用率(※2)
	1年	2年	3年	合計				
10月	15,100	14,981	14,857	44,938	44,938	74.8%	33,643	56.0%
11月	275	244	241	760	45,698	76.0%	34,703	57.7%
12月	349	336	350	1,035	46,733	77.7%	36,095	60.0%
1月	215	246	192	653	47,386	78.8%	36,259	60.3%
2月	120	137	92	349	47,735	79.4%	35,727	59.4%
3月	62	59	28	149	47,884	79.7%	33,023	54.9%
合計	16,121	16,003	15,760	47,884				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

令和6年度下半期（令和6年10月～令和7年3月）に、1か月以上カードの利用があった人数

小学5・6年生 25,803人（利用率64.8%）、中学生 38,963人（利用率64.8%）

《令和7年度》 小学5・6年生

令和7年度 想定助成対象者数：39,807人

利用開始月	交付者数			交付者数累計	交付率 (※1)	利用者数	利用率 (※2)
	5年	6年	合計				
4月	14,911	16,069	30,980	30,980	77.8%	22,802	57.3%
5月	1,134	467	1,601	32,581	81.8%	24,601	61.8%
6月	270	139	409	32,990	82.9%	25,485	64.0%
7月	267	160	427	33,417	83.9%	25,663	64.5%
8月	156	101	257	33,674	84.6%	26,267	66.0%
9月	117	72	189	33,863	85.1%	26,699	67.1%
10月	69	71	140	34,003	85.4%	26,817	67.4%
11月	57	55	112	34,115	85.7%	26,908	67.6%
12月	89	54	143	34,258	86.1%		
1月	56	43	99	34,357	86.3%		
合計	17,126	17,231	34,357				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

《令和7年度》 中学生

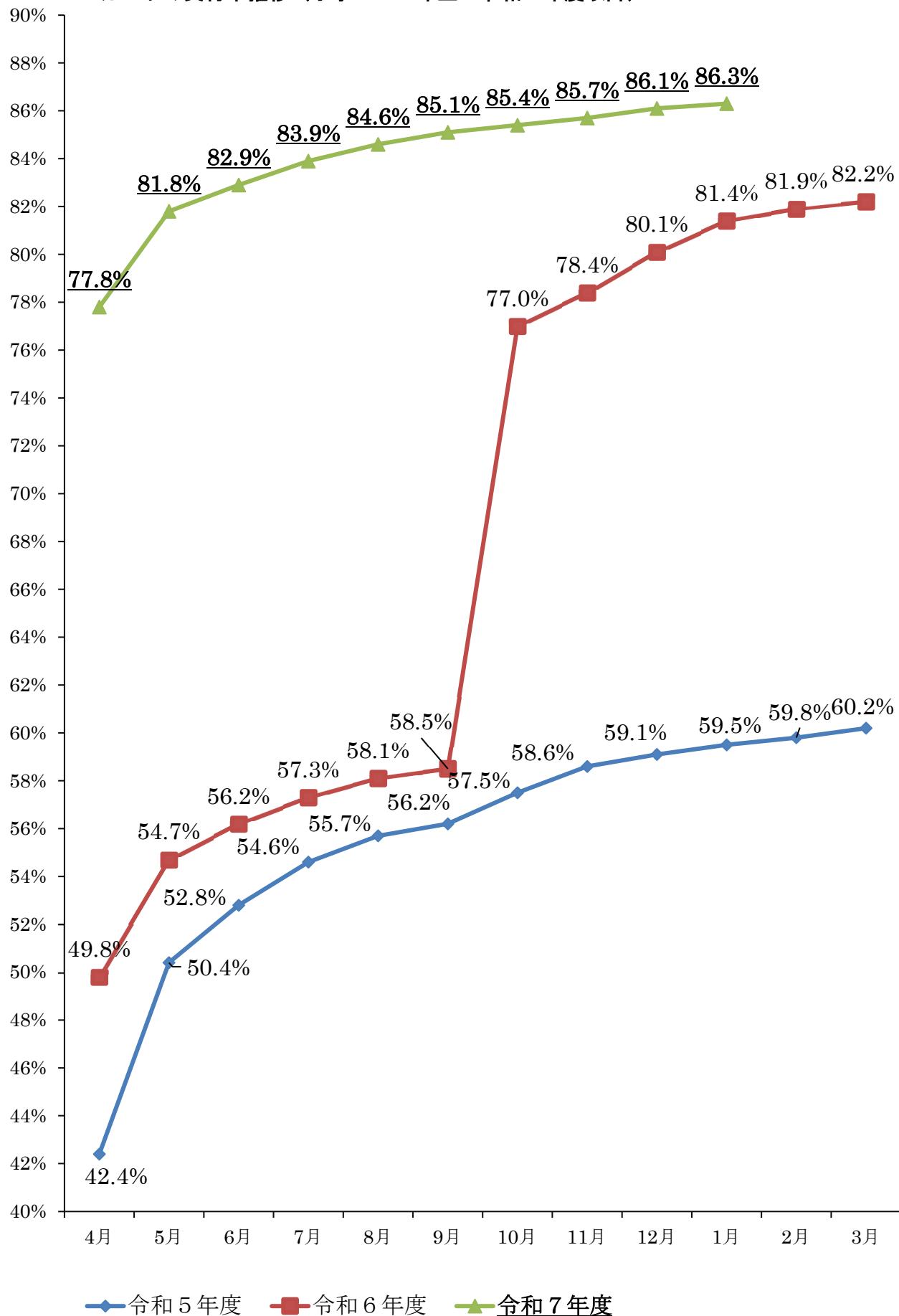
令和7年度 想定助成対象者数：60,568人

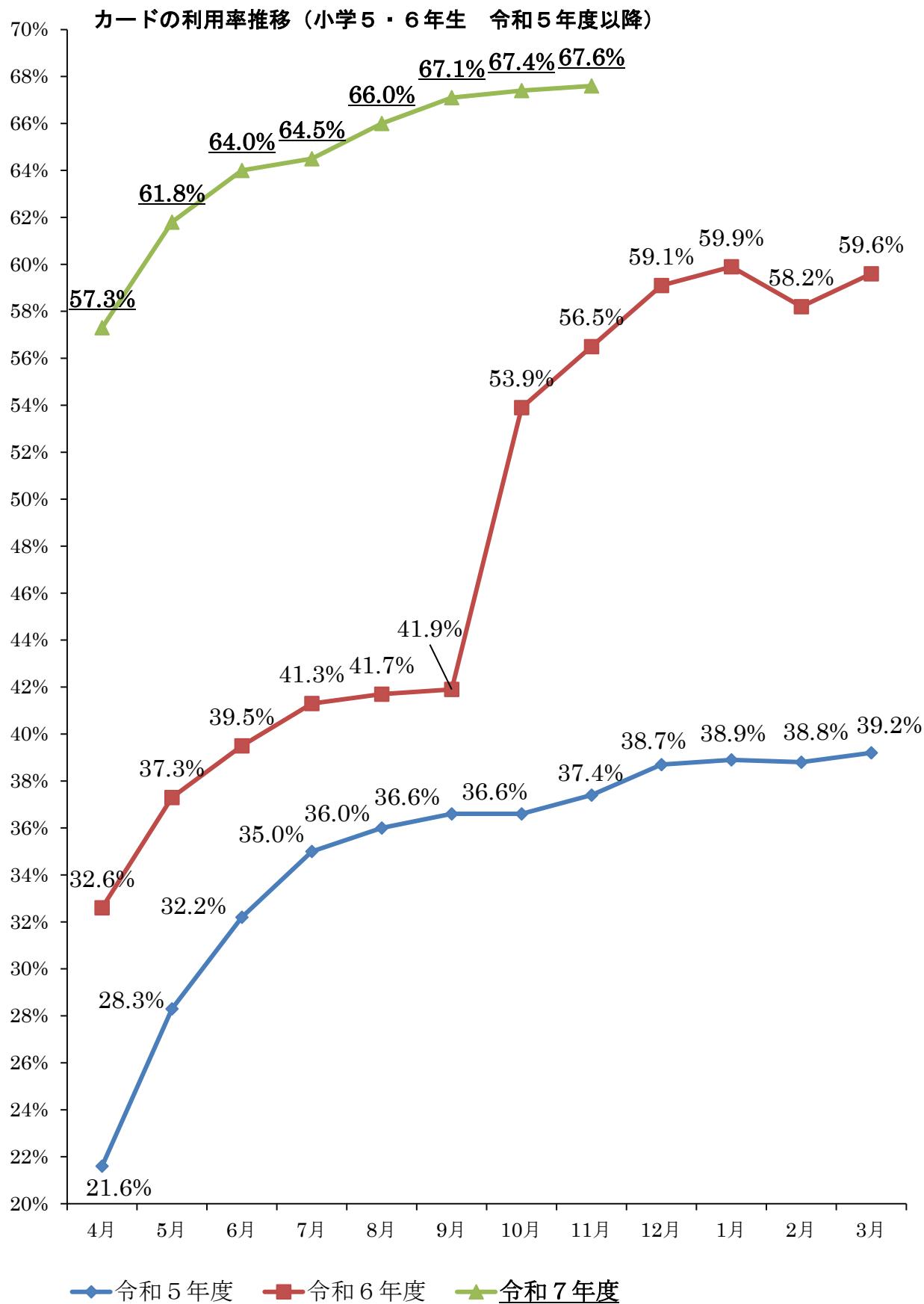
利用開始月	交付者数				交付者数累計	交付率 (※1)	利用者数	利用率 (※2)
	1年	2年	3年	合計				
4月	15,905	15,682	15,672	47,259	47,259	78.0%	35,380	58.4%
5月	462	420	423	1,305	48,564	80.2%	36,563	60.4%
6月	175	154	156	485	49,049	81.0%	37,265	61.5%
7月	252	144	180	576	49,625	81.9%	38,284	63.2%
8月	155	113	112	380	50,005	82.6%	38,339	63.3%
9月	112	77	122	311	50,316	83.1%	38,833	64.1%
10月	94	69	115	278	50,594	83.5%	39,196	64.7%
11月	45	74	73	192	50,786	83.8%	39,317	64.9%
12月	72	61	92	225	51,011	84.2%		
1月	73	81	59	213	51,224	84.6%		
合計	17,345	16,875	17,004	51,224				

※1 交付率は想定助成対象者に対する交付者数の割合

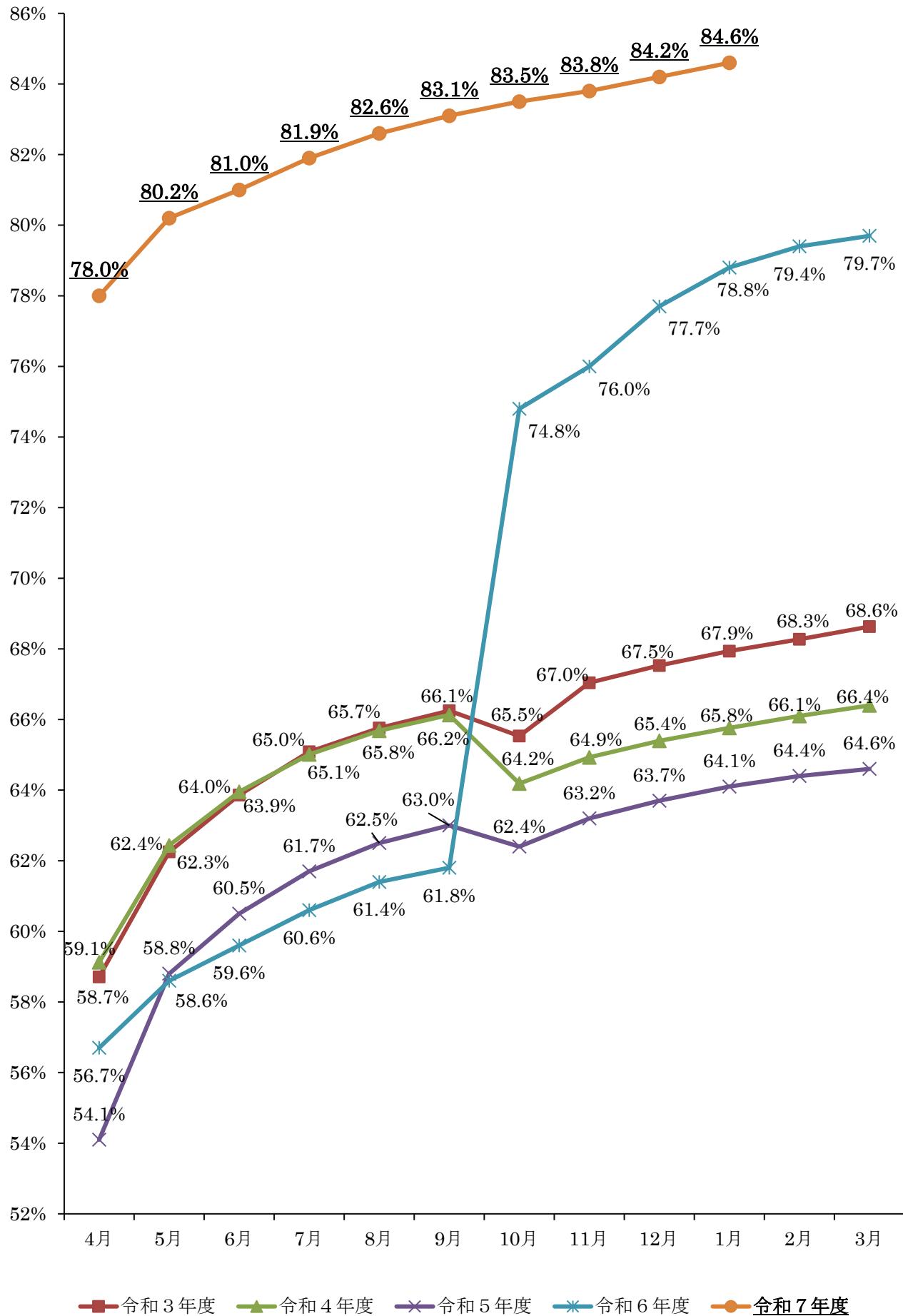
※2 利用率は想定助成対象者に対する利用者数の割合

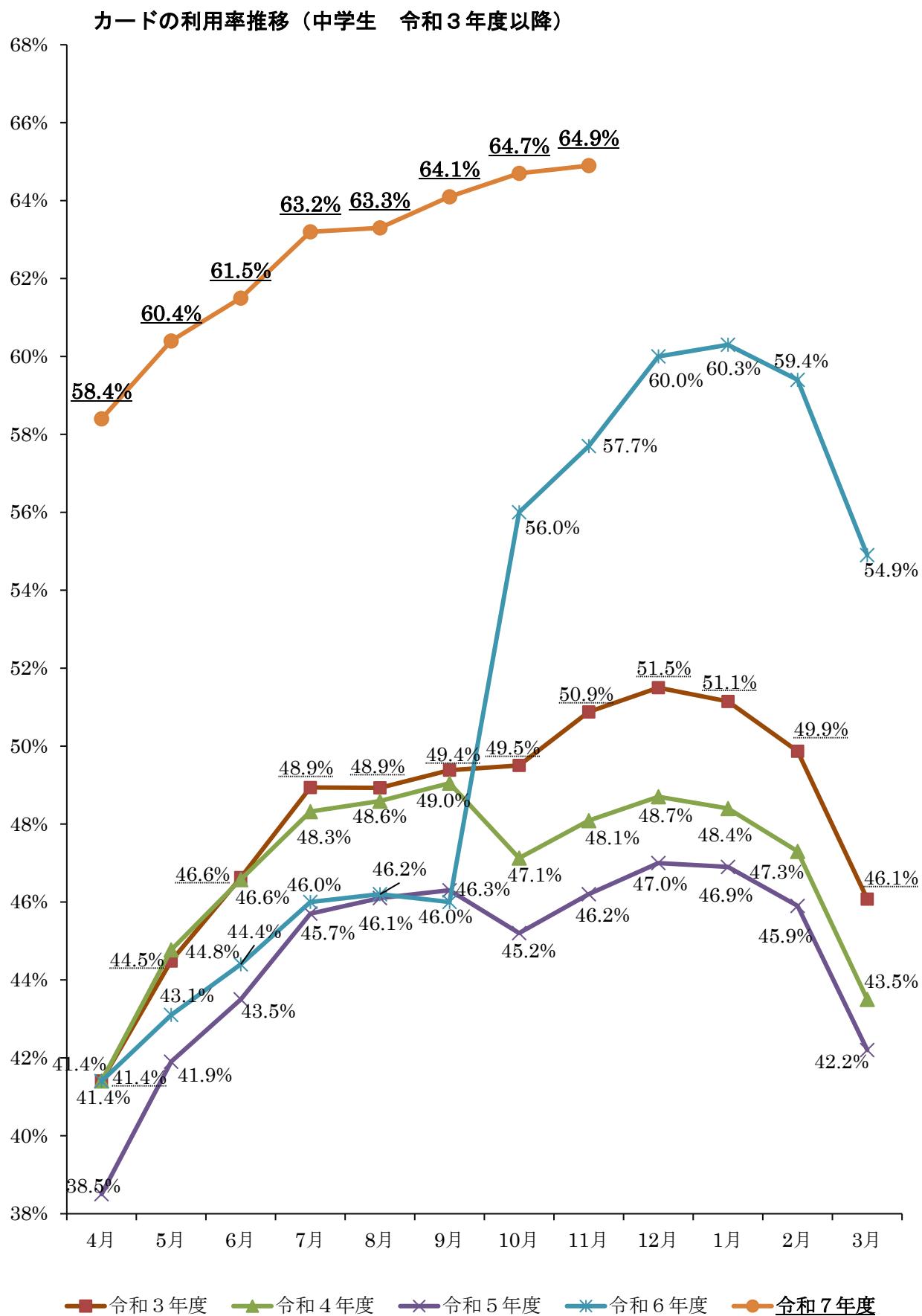
カードの交付率推移（小学5・6年生 令和5年度以降）





カードの交付率推移（中学生 令和3年度以降）





(注) 年度末（2、3月）については、中学3年生の受験前後のため一時的に利用率及び利用者数は減少している。

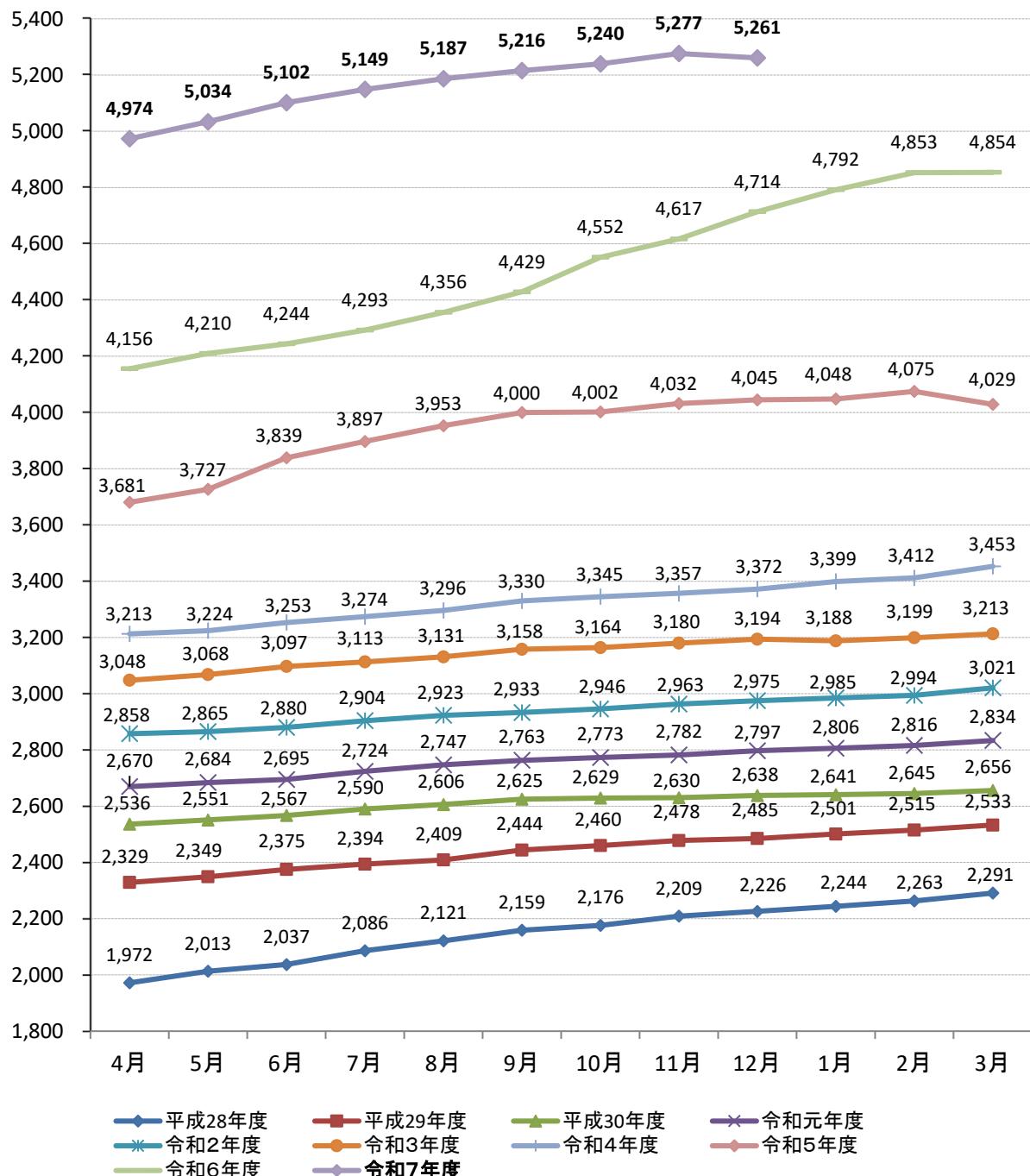
(2) 学習塾等の参画事業者の登録状況

カードを利用できる学習塾等の参画事業者の登録数は、平成 25 年 12 月の全区展開当初は 704 教室であり、平成 26 年 7 月（1,202 教室）までは順調に増加していたが、その後登録数の伸びは鈍化傾向となった（平成 27 年 3 月 1,278 教室）。生徒や保護者にとって利用しやすい制度であるためには、選択肢として参画事業者の拡充が必要であることから、後述する登録勧奨に係るさまざまな取組みを実施し、その結果、平成 27 年 4 月（1,315 教室）から登録数は再度増加傾向に転じ、特に助成対象学年を小学 5・6 年生に拡大した令和 5 年 4 月以降、大幅に増加し、令和 7 年 12 月現在で 5,261 教室となっている。

【登録勧奨にかかる取組み】

- ・ 平成 27 年 4 月利用分から、参画事業者に求めていた助成金額の 10% 負担を廃止した。
(例：利用者が 1 万円の助成を受けた場合、9,000 円を大阪市が参画事業者へ支払い、残りの 1,000 円を参画事業者が負担)
- ・ 平成 27 年 4 月から、家庭教師や出稽古等の訪問によるサービス提供事業者であっても登録できるよう、登録要件を緩和した。
- ・ 平成 27 年 4 月から、過去 1 年間の経営実績を求めていた個人事業者の登録要件をこれから開始する個人事業者であっても登録できるよう、登録要件を緩和した。
- ・ 平成 28 年 4 月から、本市隣接 11 市に教室または事業所を有する事業者であっても登録できるよう、登録要件を緩和した。
- ・ 平成 28 年 10 月から、オンライン学習塾やオンライン家庭教師など、インターネット接続を用いて指導を行う事業者であっても登録できるよう、登録要件を緩和した。
- ・ 平成 29 年 4 月から、フリースクール事業者であっても登録できるよう、登録要件を緩和した。
- ・ 令和 5 年 4 月から、助成対象学年を小学 5・6 年生にも拡大するにあたり、小学生を対象とする事業者について登録勧奨を実施した。
- ・ 令和 6 年 10 月から、所得制限を撤廃するにあたり、郵送等を用いて添削指導を行う事業者であっても登録できるよう、登録要件を緩和した。
- ・ 事業開始当初から、生徒や保護者が利用したい学習塾等が未登録である場合、運営事務局に登録をリクエストできる仕組みとしており、リクエストがあった事業者に対して架電による登録勧奨を実施している。（リクエストがあった事業者は区域外でも登録可能）
(令和 7 年 12 月現在で登録に至った事業者：1,606 事業者（登録事業者の 30.5%）)

参画事業者数（平成28年度以降）



種類別登録事業者数（令和7年12月末時点）			
学習塾	2,643 (56) 【111】	文化教室	895 (6) 【24】
スポーツ教室	1,045 (9) 【4】	学習塾・文化教室併設	585 (8) 【31】
学習塾・スポーツ教室併設	24 (2)	文化・学習塾併設	37 【1】
学習塾・文化・スポーツ教室併設	32 (2) 【1】		

※（）内は訪問型、【】内は通信教育型事業者数で、ともに内数

※文化教室（パソコン、音楽、外国語、美術工芸、書道、そろばん等）

※スポーツ教室（ダンス、武道、水泳、テニス、野球、サッカー等）

2 児童・生徒及び保護者へのアンケート調査の結果

事業の効果を検証するための継続的な取り組みとして、カードの交付を受けた児童・生徒と保護者より対象者を無作為に抽出し、郵送によるアンケート調査を実施した。

アンケート調査の概要と結果は次のとおりである。

(1) 調査の概要

実施時期	令和7年3月		対象者	令和6年度 児童・生徒と保護者	
配付数	小学生*	中学生	回答数 (率)	小学生*	中学生
	小学生*〔小〕	2,120人		小学生*〔小〕	846人 (39.9%)
	中学生〔中〕	4,250人		中学生〔中〕	1,445人 (34.0%)

* 小学5・6年生

(2) 調査の効果

ア 個性や才能を伸ばす機会の提供

「習い事・塾代助成によって、どのような変化があったか」を保護者に質問したところ

- ・ カード交付前は学習塾等に通っていなかった児童・生徒では、「新たに通塾できた、冬期講習等に参加した」という回答が小69.4% (77人／111人)、中77.7% (202人／260人)
- ・ カード交付前から学習塾等に通っていた生徒では、「受講科目を増やせた」「冬期講習等に参加した」「以前から利用している学習塾等に加え新しい教室等にも利用できた」という回答が小48.1% (374人／777人)、中54.6% (729人／1,336人) であり、学校外教育の機会が増えたと回答した保護者の割合は合わせて小50.8% (451人／888人) 中58.3% (931人／1,596人) であった。

習い事・塾代助成によ つてどのような変化が ありましたか	交付前は学習塾等に 通っていなかった		交付前から学習塾等に 通っていた		合計	
	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生
新たに通塾できた、冬 期講習等に参加した、 受講科目を増やせた等	77人 (8.7%)	202人 (12.7%)	374人 (42.1%)	729人 (45.7%)	451人 (50.8%)	931人 (58.3%)
以前から通っている教 室にカードを利用して そのまま通う			320人 (36.0%)	453人 (28.4%)	320人 (36.0%)	453人 (28.4%)
通っていた教室をやめ てカードを利用できる 教室に通う			46人 (5.2%)	105人 (6.6%)	46人 (5.2%)	105人 (6.6%)
その他	34人 (3.8%)	58人 (3.6%)	37人 (4.2%)	49人 (3.1%)	71人 (8.0%)	107人 (6.7%)
合計	111人 (12.5%)	260人 (16.3%)	777人 (87.5%)	1,336人 (83.7%)	888人 (100%)	1,596人 (100%)

イ 学力・学習意欲の向上

◎ 学力等の変化

【児童・生徒】

・カードを利用してからの成績（能力）の変化について児童・生徒に質問したところ、

小67.1%（518人）、中66.3%（873人）が「良くなった」と回答した。

《参考》

成績（能力）はどうに変わりましたか	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
良くなった	518	67.1%	873	66.3%
あまり変わらない	237	30.7%	395	30.0%
悪くなった	4	0.5%	17	1.3%
その他・無回答	13	1.7%	32	2.4%
合計	772	100.0%	1,317	100.0%

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
554	71.3%	1,009	72.7%
208	26.8%	355	25.6%
4	0.5%	11	0.8%
11	1.4%	12	0.9%
777	100.0%	1,387	100.0%

【保護者】

・また、保護者に対し、カードの利用による子どもの成績（能力）の変化について質問したところ、成績（能力）が「良くなった」という回答が小64.6%（503人）、中67.4%（918人）で、児童・生徒の成績（能力）が「良くなった」という回答とほぼ同じ割合である。

《参考》

お子さんの成績（能力）にどのような変化がありましたか	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
良くなった	503	64.6%	918	67.4%
あまり変わらない	253	32.5%	387	28.4%
悪くなった	3	0.4%	13	1.0%
その他・無回答	20	2.6%	44	3.2%
合計	779	100.0%	1,362	100.0%

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
551	69.1%	1,015	70.6%
210	26.3%	366	25.5%
1	0.1%	11	0.8%
35	4.4%	46	3.2%
797	100.0%	1,438	100.0%

◎ 成績（能力）が向上したと実感した理由

【児童・生徒】

- 成績（能力）や学力の向上について、本人の主観的な感想ではなく、より客観性を持たせるため、成績（能力）が「良くなった」と答えた児童・生徒に対し、その理由を質問した。
- その結果、児童・生徒の小58.5%（303人）、中68.6%（599人）が「学校の定期テスト等の点数」をあげており、学校のテストの結果によって成績（能力）が向上したことを感じている。
- そのほかに小では「学校の通信簿の内容」「文化教室等での技術の向上」、中では「学校の通信簿の内容」「学校の定期テスト等の順位」での回答割合が高い。

（複数回答可）

《参考》

成績（能力）の変化をどのよう うなところで実感しました か	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
学校の定期テスト等の点数	303	58.5%	599	68.6%
学校の定期テスト等の順位	64	12.4%	181	20.7%
学校の通信簿の内容	162	31.3%	340	38.9%
学習塾等での成績	89	17.2%	110	12.6%
模試等の成績	70	13.5%	122	14.0%
文化教室等での技術の向上	104	20.1%	97	11.1%
回答者数	518		873	

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
353	63.7%	744	73.7%
66	11.9%	220	21.8%
151	27.3%	363	36.0%
69	12.5%	120	11.9%
61	11.0%	165	16.4%
115	20.8%	82	8.1%
554		1,009	

【保護者】

- また、成績（能力）が「良くなった」と答えた保護者についても、その理由を質問したところ、小51.7%（260人）、中69.4%（637人）が「学校の定期テスト等の点数」をあげており、学校のテストの結果によって成績（能力）が向上したことを実感している。

（複数回答可）

《参考》

成績（能力）の変化をどのよう うなところで実感しました か	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
学校の定期テスト等の点数	260	51.7%	637	69.4%
学校の定期テスト等の順位	32	6.4%	213	23.2%
学校の通信簿の内容	130	25.8%	333	36.3%
学習塾等での成績	77	15.3%	132	14.4%
模試等の成績	56	11.1%	115	12.5%
文化教室等での技術の向上	109	21.7%	104	11.3%
回答者数	503		918	

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
299	54.3%	718	70.7%
61	11.1%	237	23.3%
136	24.7%	401	39.5%
89	16.2%	104	10.2%
72	13.1%	138	13.6%
119	21.6%	84	8.3%
551		1,015	

◎ 学習意欲の変化

【児童・生徒】

- カードを利用してからの学習意欲（学ぶ意欲）の変化について児童・生徒に質問したところ小58.2%（449人）、中60.3%（794人）の児童・生徒が、学習意欲（学ぶ意欲）が向上したと実感している。

《参考》

学習意欲（学ぶ意欲）に どのような変化があり ましたか	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
向上した	449	58.2%	794	60.3%
あまり変わらなかつた	306	39.6%	486	36.9%
低下した	4	0.5%	7	0.5%
その他・無回答	13	1.7%	30	2.3%
合計	772	100.0%	1,317	100.0%

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
492	63.3%	916	66.0%
268	34.5%	435	31.4%
5	0.6%	12	0.9%
12	1.5%	24	1.7%
777	100.0%	1,387	100.0%

【保護者】

- また、保護者に対し、カードの利用による子どもの学習意欲（学ぶ意欲）の変化について質問したところ、学習意欲（学ぶ意欲）が「向上した」という回答が小55.8%（435人）、中61.3%（835人）となっている。

《参考》

お子さんの学習意欲 (学ぶ意欲)にどのよ うな変化がありました か	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
向上した	435	55.8%	835	61.3%
あまり変わらなかつた	322	41.3%	479	35.2%
低下した	2	0.3%	10	0.7%
その他・無回答	20	2.6%	38	2.8%
合計	779	100.0%	1,362	100.0%

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
506	63.5%	941	65.4%
266	33.4%	447	31.1%
2	0.3%	9	0.6%
23	2.9%	41	2.9%
797	100.0%	1,438	100.0%

◎ 学力・学習意欲（学ぶ意欲）以外の変化

- カードを使って、学習塾や家庭教師、文化・スポーツ教室などを利用したことによってどのように変わったかを児童・生徒に質問したところ、小では、33.3%（257人）が「得意な学習や習い事で自信がついた」、中では、43.3%（570人）、が「学習する機会が増えた」という回答をしている。
- ・

（複数回答可）

カードを利用したこと どのように変わりました か	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
不得意な学習が わかりやすくなった	202	26.2%	528	40.1%
学習する機会が増えた	241	31.2%	570	43.3%
学校の授業がわかりやす くなった	185	24.0%	375	28.5%
得意な学習や習い事で 自信がついた	257	33.3%	343	26.0%
友達や仲間が増えた	157	20.3%	282	21.4%
もっと学びたいという 気持ちになった	165	21.4%	228	17.3%
学習（練習）に一生懸命 取り組むようになった	121	15.7%	205	15.6%
生活にメリハリがつき意 欲的になった	67	8.7%	153	11.6%
将来の目標や夢に役立つ 学習や習い事を増やすこ とができた	87	11.3%	140	10.6%
特に変わらない	158	20.5%	206	15.6%
回答者数	772		1,317	

《参考》

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
231	29.7%	600	43.3%
253	32.6%	582	42.0%
227	29.2%	410	29.6%
273	35.1%	365	26.3%
185	23.8%	286	20.6%
174	22.4%	248	17.9%
117	15.1%	220	15.9%
63	8.1%	134	9.7%
91	11.7%	121	8.7%
121	15.6%	167	12.0%
777		1,387	

ウ 経済的な負担の軽減

- 保護者に対し、習い事・塾代助成事業による経済的な影響を尋ねた質問では、小58.3%（454人）、中60.1%（818人）が「子どもの教育に役立つもののへの支出を増やすことができた」、小19.8%（154人）、中20.1%（274人）が「生活費への支出を増やすことができた」、小9.5%（74人）、中8.5%（116人）、が「他のものへの支出を増やすことができた」と回答している。

(複数回答可)

《参考》

経済的にどのような影響がありましたか	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
子どもの教育に役立つもののへの支出を増やすことができた	454	58.3%	818	60.1%
生活費への支出を増やすことができた	154	19.8%	274	20.1%
他のものへの支出を増やすことができた	74	9.5%	116	8.5%
新たに教室等を利用するようになったため生活費等への支出を減らした	25	3.2%	32	2.3%
特に変わらない	112	14.4%	182	13.4%
回答者数	779		1,362	

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
473	59.3%	880	61.2%
167	21.0%	264	18.4%
77	9.7%	125	8.7%
22	2.8%	42	2.9%
98	12.3%	178	12.4%
797		1,438	

エ 習い事・塾代助成を受けなかつた理由

- カードを所持しているにもかかわらず、「利用していない」と回答した保護者に対して、その理由を尋ねたところ、小では「現在利用している学習塾等が参画事業者ではない」が最も多く、中では「子どもが学習塾等を利用したいと言っていない」が最も多くなっている。

(複数回答可)

利用していないのはなぜですか	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
現在利用している学習塾等が参画事業者ではない	28	45.2%	22	27.5%
子どもが学習塾等を利用したいと言っていない	14	22.6%	36	45.0%
参画事業者の中に利用したい教室がない	6	9.7%	5	6.3%
助成金額不足	7	11.3%	8	10.0%
どこを利用すればよいのかわからない	2	3.2%	8	10.0%
現在は学習塾等を利用させたいと思っていない	1	1.6%	7	8.8%
利用方法がわからない	1	1.6%	0	0.0%
その他	13	21.0%	15%	18.8%
回答者数	62		80	

《参考》

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
39	56.5%	27	25.7%
17	24.6%	43	41.0%
17	24.6%	17	16.2%
4	5.8%	18	17.1%
6	8.7%	9	8.6%
0	0%	5	4.8%
3	4.3%	1	1.0%
6	8.7%	17	16.2%
69		105	

オ その他

【児童・生徒】

- ・「カードを使って良かったこと・悪かったこと」について自由記述で意見を聞いたところ、良かったこととして「経済的な親への負担が減った」(小41人、中57人)、「塾や習い事などに行けた」(小32人、中55人)との意見が多くあった。
- ・一方、悪かったことでは、「毎月のカードの提示が面倒」、「手続きが煩雑」という意見があった。

【保護者】

- ・保護者に対して、子どもの生活全般への影響を尋ねた質問では、小では「特に変化はない」29.7% (231人) が最も多く回答し、次いで 28.5% (222人) が「家庭での学習時間が増えた」と回答し、中では 30.1% (410人) が「家庭での学習時間が増えた」と最も多く回答し、次いで 21.4% (291人) が「生活習慣が改善された」と回答した。

(複数回答可)

お子さんにどのような影響がありましたか	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
家庭での学習時間が増えた	222	28.5%	410	30.1%
生活習慣が改善された	131	16.8%	291	21.4%
交友関係が広がった	129	16.6%	253	18.6%
何事にも積極的に取り組むようになった	138	17.7%	194	14.2%
将来に向け打ち込むものを見つけた	109	14.0%	200	14.7%
特に変化はない	231	29.7%	383	28.1%
回答者数	779		1,362	

《参考》

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
239	30.0%	422	29.3%
132	16.6%	307	21.3%
168	21.1%	268	18.6%
139	17.4%	182	12.7%
116	14.6%	211	14.7%
217	27.2%	370	25.7%
797		1,438	

- ・また、塾代助成事業に希望することを尋ねると、「今後も事業が継続される」という回答が小90.0%（701人）、中89.1%（1,214人）で最も多く、次いで「高校生も利用できるようになる」が小64.8%（505人）、中72.8%（992人）、さらに「助成金額が増える」が小41.2%（321人）、中36.7%（500人）と続く。

(複数回答可)

塾代助成事業にどのようなことを希望されますか	令和6年度			
	小学生		中学生	
	回答者数	割合	回答者数	割合
今後も事業が継続実施される	701	90.0%	1,214	89.1%
助成金額が増える	321	41.2%	500	36.7%
交付申請手続きが簡単になる	148	19.0%	205	15.1%
利用できる教室等が増える	284	36.5%	439	32.2%
小学生も利用できるようになる	279	35.8%	310	22.8%
高校生も利用できるようになる	505	64.8%	992	72.8%
カード利用時のプライバシー保護が強化される	25	3.2%	55	4.0%
改善すべき点は特にない	2	0.3%	11	0.8%
回答数	779		1,362	

《参考》

令和5年度			
小学生		中学生	
回答者数	割合	回答者数	割合
747	93.7%	1,256	87.3%
351	44.0%	573	39.8%
154	19.3%	241	16.8%
354	44.4%	463	32.2%
270	33.9%	306	21.3%
537	67.4%	1,084	75.4%
61	7.7%	88	6.1%
4	0.5%	12	0.8%
797		1,438	